

インドネシアにおけるデジタル母子健康手帳サービスの開始について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、インドネシアにおける 100%出資子会社（以下、「新会社」）を通じ、同国でのデジタル母子健康手帳サービス（以下、「DiaryBunda（ダイアリーブندا）」）を開始しました。

DiaryBunda は、スマートフォンアプリを通じて母子健康手帳をデジタル化し、妊娠～育児期に合わせた信頼できる情報の提供、発育状況や予防接種等の記録を行うものです。

日本発祥である母子健康手帳は、その普及により保護者に必要な知識の定着や発育状況の記録が可能となり、発育不良等の減少につながっていると考えています。

一方で、インドネシアでは紙媒体での母子健康手帳は発行されているものの、日本などに比べて十分な活用が為されておらず、年間出生数約 500 万人に対して約 31%が発育不良等の問題を抱えているとも言われており、出産や育児に関する保護者の知識レベルの向上が急務となっています。

こうしたことから、丸紅は同国の民間病院等と協力し、スマートフォンの普及率が高い保護者世代に対し、デジタル母子健康手帳を広く普及させていくことが、同国の社会課題の解決に繋がると考えています。

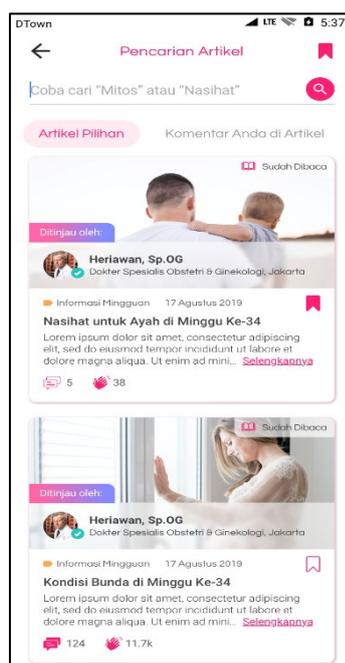
丸紅は、新たな事業創造、及びイノベーション風土の醸成を狙い、国内外のグループ各社を対象とした社内公募型ビジネスプランコンテスト（以下、「ビジコン」）を実施しており、DiaryBunda は2018年度に開催したビジコンにおいて事業化挑戦権を獲得し、事業化に至ったものです。2019年度は、世界 12 か国から 114 件の応募がありました。

丸紅は、DiaryBunda のサービス拡大を通じ、インドネシアの社会課題の解決を積極的に支援していきます。

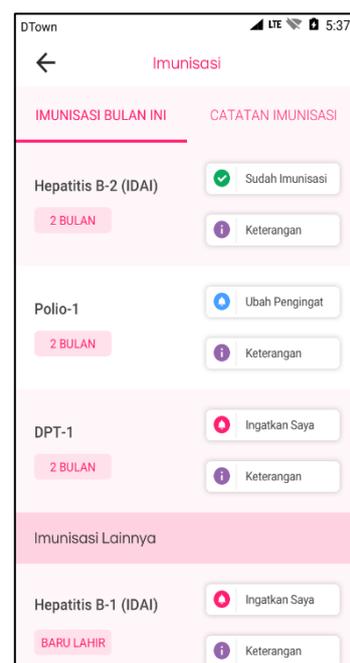
<参考：DiaryBunda 画面イメージ>



(メイン画面)



(記事配信)



(予防接種記録)

<新会社概要>

会社名 : PT ASA BESTARI CITTA (アサ ベスタリ チッタ)

設立 : 2020年3月

所在地 : インドネシア共和国ジャカルタ

事業内容 : 病院向けソフトウェアの提供、DiaryBunda の運営

以上